

2016 年 11 月 30 日
株式会社エデュケーショナルネットワーク

2020 年の入試改革に向けて 21 世紀型キャリア教育教材の提供を開始

当社、株式会社エデュケーショナルネットワーク（本社:東京都千代田区 代表取締役社長:二瓶嘉男）は、株式会社エナジード（本社:東京都港区 代表取締役社長:氏家光謙）と、2020 年の入試改革に向けた「21 世紀型キャリア教育 ENAGEED」の提供を 12 月 1 日から開始いたします。

ENAGEED は、21 世紀を支える生徒が自分の可能性を正確に理解し、社会と自分の人生に主体的になることを目的とした教材コンテンツです。

2020 年の入試改革に向けて、アクティブラーニングや英語の 4 要素など、学び方 (HOW) が重視されている中、教育機関のベストパートナーとして、数多くの教育機関や自治体に教育ソリューションサービスを提供する株式会社エデュケーショナルネットワークは、「何を学ぶか (WHAT)」が今後の国の成長を決めると考える株式会社エナジードと、販売に関する提携を行うに至りました。

【社会背景】

「65%の若者が今ない仕事に就く※」と予想されている背景には、指示されたことをやるだけのスキルは今後機械に代替され、ゼロから価値を作り出し、社会に対して主体性を持つ人材が求められると考えられています。

2020 年から始まる入試改革では「思考力・判断力・表現力」が求められ、「正解のない問い」が増え、能動的に考える為のアクティブラーニングの学校導入が勧められているものの、それに対し学校現場では教員の業務過多から文科省が求める内容への対応が難しい現状があります。

株式会社エデュケーショナルネットワークは、株式会社エナジードが開発した教員に負荷をかけずに次世代に求められるスキルを育む教材「ENAGEED」を、全国の中学・高校・学習塾を中心とした教育機関へ提供してまいります。

※出典元：文部科学省（平成 27 年 2 月 17 日）

(<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/keizaisaisei/wg/koyou/dai4/siryou2.pdf>)

【次世代型キャリア教育 ENAGEED】

生徒が「自分の可能性を正確に理解すること」を目的とした、7冊のワークシートとムービーを中心とした教材。

これまで学校で扱われてきた教材とは異なり、エッジの効いたデザインとワークシートであり、決められた正解が一切無いことが特徴。

2020年の入試改革後に求められる「用意された正解」ではなく「自分で見出した納得解」を考える力に強くなります。

また、初めて授業を実施する先生が取り組みやすいよう、先生用の指導書や研修会なども完備しています。

IoTやグローバル化など、教科書で取り上げられにくい未来に関するテーマを題材に、自分の未来と社会に対しての課題開発・立案を繰り返すことで「自己肯定感」「社会に対する主体性」「自身の可能性の理解」を育てます。

【試験的な導入】

《国内の導入校》

- ・同志社中学校
- ・滋賀学園
- ・目白研心
- ・滝川中学校
- ・帝塚山中学校高等学校
- ・浦和実業高校

※この他、海外では2015年よりフィリピン・ガーナなどの学校で試験的な導入を進めてきました。

実際に、試験的に導入した学校の生徒は

「ぼくみたいにふつうの中学生でも世界を変えられることを知った」

「将来のことを考えることがこんなにワクワクするとは知らなかった」

など、未来に対する視点が切り替わったことをアンケートで表しています。

【株式会社エナジードについて】

「今後世の中から求められる“生きる力”の育成を目的とした教材を作成。

「課題開発力」と呼ぶ「身の回りの不具合を、人のせいや社会のせいにせず、自ら取り組むことで解決できる課題だと認識する力」を根源に、次世代の職業観・人を巻き込み実現する力などを体系化させ、「自分の可能性を正確に理解」し、「社会と自分の人生に主体的になる」考え方を育てている。

《会社概要》

社名：株式会社エナジード

所在地：〒108-0023 東京都港区芝浦 3-14-19 大成企業ビル 8F

代表者：代表取締役 氏家光謙

事業内容：次世代型キャリア教育「ENAGEED」の企画・運営

人材育成・コンサル事業の企画・運営

公式ウェブサイト：<http://enageed.jp>